

ディプロマ・ポリシー			カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>本学科では、本学の定める修業年限以上在学し、共通教育科目・基礎教育科目および専門教育科目を所定の履修方法に従って62単位以上を修得し、次のような能力・資質を備えた者に対し、教授会の意見を聴いて、学長が卒業を認定します。卒業が認定された者には、短期大学士（英語コミュニケーション学）の学位を授与します。</p>			<p>本学科ではディプロマ・ポリシーを達成するために、次のような教育方針に基づき、カリキュラムを編成します。</p> <p>本学科は、アメリカ分校であるMukogawa Fort Wright Institute (MFWI) と有機的に連携し、グローバルな英語教育とキャリア教育を展開しています。全員参加のMFWIでの4ヶ月間の留学（1年次後期）を通し、実践的な英語力や異文化理解・活用力を養います。更に2年次には、2つの「系」に分かれ、専門的な領域の英語力を身に付けると同時に、ゼミにおける卒業研究論文の執筆を通して論理的思考力を養成します。また、本学科とMFWIが協力して実施している「日米企業研修」で、日本とアメリカそれぞれのキャンパスでキャリア教育を受け、企業研修に参加することができます。</p> <p>◇MFWI留学プログラム 1年次後期の4ヶ月間、全員がMFWIへ留学します。授業はすべて少人数制のクラス編成で、第2言語としての英語（ESL）教育を専門とするアメリカ人教員が実施する学生の英語力に応じた授業を受講します。また留学期間中にホームステイや研修旅行などを通して、アメリカ文化を学び、国際感覚を身に付けることができます。</p> <p>教育課程編成の方針は次のとおりです。</p>	<p>本学科は「立学の精神」とそれに基づく「教育目標」に賛同し、かつ卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な次に掲げる知識や技能、意欲を備えた女性を求めます。</p> <p>国際社会で通用する知識や英語力を身につけ、社会で活躍しようとする者を受け入れます。</p>
1. 知識・理解	1-1	欧米の文化や文学に関して幅広く正確な知識を持っている。	<p>1. 実践的な英語力の基礎固めと一層の向上 1年次前期には徹底的に英語の基礎を磨き、後期には全員参加のMFWI留学（4ヶ月間）で実践的な英語力を身につけることができます。2年次では、MFWI留学で習得した英語力のさらなる向上を目指します。</p> <p>2. キャリアに活かせるコンピューター技能の習得 コンピューターに関する基礎的な知識をはじめ、インターネットを利用した情報発信や効果的なプレゼンテーションなどの応用技能を修得し、キャリアに活かすことができます。</p> <p>3. 2つの系の設定 2年次において、2つの系に分かれて、専門的な科目を学びます。 ・英語ビジネス系 職場で使える実用的な知識や英語を修得しながら、ビジネス・キャリアに関する知識と能力を身につけることができます。 ・英語国際教養系 英語コミュニケーション能力や異文化理解に磨きをかけながら、国際社会の中で求められる豊かな教養を身につけることができます。</p> <p>4. 即戦力となる人材の育成：日米企業研修など 全員参加の国内での企業研修やMFWI留学時におけるアメリカでの企業研修によって、国内外で活躍できる能力の修得を図ります。企業などから招いた講師によるオムニバス形式の講義を受講し、ビジネスマインドを育成します。</p> <p>5. 卒業演習（短大ゼミ） 2年次開講の「卒業演習（欧米の文化）」では、少人数クラスで欧米文化について研究し、卒業研究論文を仕上げます。</p> <p>教育課程全般を通じてきめ細かいインタラクティブな教育方法を活用し、学生の実践的な能力を高めます。</p> <p>また、教育課程の評価については卒業年次に提出する卒業論文をもって教育課程を通じた学修成果の総括的評価を行います。</p>	<p>1. 知識・理解 ①入学前には国語、英語、地理歴史、公民のほか数学、物理、化学、生物といった科目をや理科といった教科も幅広く履修し、基礎知識を備えている人 ②入学後は欧米の言語・文学・文化に関する基礎的及び専門的な知識を修得しようとする人</p> <p>2. 技能・表現 ①高いコミュニケーション能力を有する職業人として社会に貢献しようという意欲を持った人</p> <p>3. 思考・判断 ①本学科の学修を通して得た専門的知識と論理的思考力等を生かし、自ら課題を発見・解決する能力を身につけ、社会に貢献しようという意欲を持った人</p> <p>4. 態度・志向性 ①入学後にアメリカ分校（MFWI）へ4ヶ月間留学し、英語運用能力や異文化理解・活用力を身につけようという意欲を持った人 ②国際社会で通用する幅広い知識と確かな英語力を身につけ、公的機関や民間企業で活躍しようという意欲を持った人 ③中学校・高校の英語科教諭、図書館司書の職に就き、それぞれの分野で活躍し、社会の発展に寄与しようという意欲を持った人</p>
	1-2	英語の歴史や構造に関して幅広く正確な知識を持っている。		
	1-3	国際社会・経済に関して幅広く正確な知識を持っている。		
	1-4	国際人として必要なコンピューターリテラシーを持っている。		
2. 技能・表現	2-1	教養レベルの英語を理解し、発信することができる。		
	2-2	専門分野の英語を理解し、発信することができる。		
	2-3	コンピューターを利用して情報を収集し、発信することができる。		
3. 思考・判断	3-1	自分の考えを論理的に組み立てる力を持っている。		
	3-2	グローバルな視点から判断し、主体的に対応する力を持っている。		
	3-3	専門知識に基づいた、クリティカルな思考力を持っている。		
4. 態度・志向性	4-1	責任感を持ち、自律的に行動することができる。		
	4-2	異文化の人たちと積極的に交流し、国際社会に貢献できる。		
	4-3	知的好奇心を持ち、自らの専門を探究することができる。		